

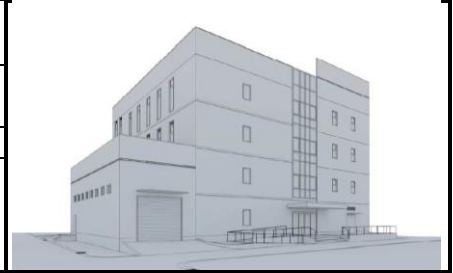
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | 広島大学(霞)緊急被ばく医療推進 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 広島県広島市南区霞一丁目2番1の | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 第一種住居地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 420 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 4,380 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 学校 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2022年3月 予定 | 評価の実施日 | 2021年6月23日 |
| 敷地面積 | 1,661 m ² | 作成者 | 寺川幸子 |
| 建築面積 | 670 m ² | 確認日 | 2021年6月24日 |
| 延床面積 | 2,304 m ² | 確認者 | 定森淳一 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 69%
③上記+②以外の 69%
④上記+ 69%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.7

| 「地球温暖化対策」の推進 | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進 |
|--|--|---|
| スコア = 4.1 | スコア = 2.6 | スコア = 3.1 |
| 設計の計画的特段に配慮した事項 適切な断熱材を施し、熱負荷抑制に努めた // 高効率設備の導入により省エネルギー性に配慮 // 解体時の分別が容易な工法等の採用により、非再生性資源使用量削減に努めた // 消費エネルギー量削減により運用時のLCCO ₂ 排出量低減に配慮 | 設計の計画的特段に配慮した事項 / 駐車駐輪施設・搬入車両用車庫の設置や複数出入口の計画等により交通負荷抑制に努めた | 設計の計画的特段に配慮した事項 給排水配管に長寿命材を採用 / |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される